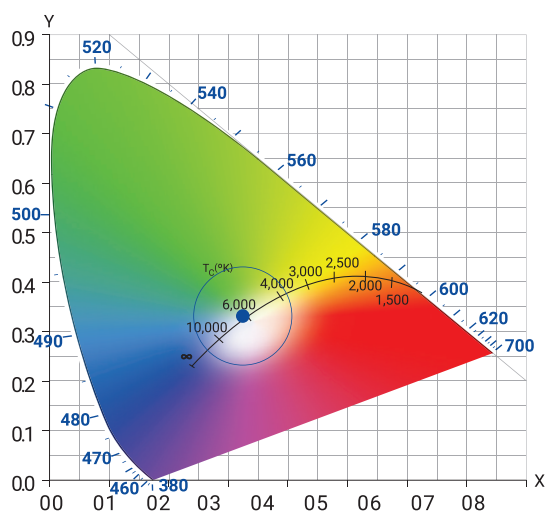


CIE 1931 色座標

LED 色の表現は、国際照明委員会(CIE)で1931年に規定したCIE1931(X、Y、Z)色座標を使用して表現します。CIE1931色座標の特徴は、明るさを基準に表現している為、色の明るさに影響を最も多めに与える緑色を一番大きい領域にて作り、影響を最も少なく見せる青色を一番小さい領域に作ったということです。

このような色の明るさによる混合比は3-6-1(R-G-B)を持ち、緑色の部分が一番明るいいため最も幅広く表現されています。下記の座標のように、各色は固有の波長があり、照明などに主に使用される白色はR、G、Bの3色が混合された中央部位の領域で表現されます。色座標の様に白色も混合比によって色が異なり、この色差を色温度差と言います。



※ 一般的な家庭用自然色ではない、産業用に適応した昼光色の色温度を採用しています。